

News Release

平成 24 年 3 月 30 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 橋本 徹

「酒類業界の現状と将来展望(国内市場) 《(後編) 提言編》」を発行

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、このたび「酒類業界の現状と将来展望（国内市場）《（後編）提言編》—新潟清酒の場合—」と題した調査レポートを発行いたしました。

DBJ 新潟支店は、「食の付加価値戦略推進」をテーマに、新潟地域の成長戦略を支援しており、その一環として、食の振興に向けた情報戦略の展望についてのレポートを取りまとめています。

当レポートでは、前回（平成 24 年 2 月）に引き続き、新潟を代表する食ブランドのひとつである「清酒（日本酒）」を取り上げます。清酒が抱える 3 つの課題（「新たな世代の需要拡大」「夏場需要の拡大」「高付加価値化への対応」）や清酒を核とした 3 つのクラスター発展について、事例やデータを示しながら提言を行っています。

当レポートをご希望の方は、DBJ ウェブサイト「地域・海外レポート（新潟）」（<http://www.dbj.jp/investigate/area/niigata/>）に掲載しておりますので、ご参照ください。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域のお役に立てる情報発信を積極的に行ってまいります。

【お問い合わせ先】

新潟支店 企画総務課 電話番号 025-229-0711